

第1回 福岡市立学校給食運営検討委員会 次第

日 時：平成26年7月24日（木）10:00～12:00

場 所：福岡市役所15階 1503会議室

1. 開会行事

- ◇ 委員長・副委員長選出
- ◇ 委員紹介

2. 議 題

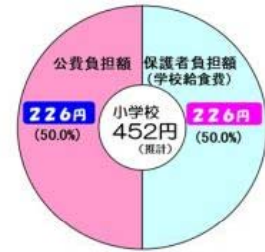
- ◇ 平成27年度福岡市学校給食費について

3. その他

平成27年度福岡市学校給食費について

1. 給食費から見た福岡市学校給食の運営

【小学校】
月額3,900円
⇒ 1食225.78円



	平成24年度	平成25年度	平成26年度
225.78円	牛乳 45.11	牛乳 45.53	牛乳 48.44
	パン米飯57.23	パン米飯60.33	パン米飯61.88
	おかず 123.44	おかず 119.92	おかず 115.46
0			

【中学校】
月額4,600円
⇒ 1食266.31円



	平成24年度	平成25年度	平成26年度
266.31円	牛乳 47.96	牛乳 49.24	牛乳 51.50
	パン米飯69.39	パン米飯73.25	パン米飯73.11
	おかず 148.96	おかず 143.82	おかず 141.70
0			

【小学校】 おかずは123.44円から115.46円へ約8円減少。
【中学校】 おかずは148.96円から141.70円へ約7円減少。

2. 福岡市学校給食費額の設定

【設定の考え方】

「実際に使用する食材料の価格動向を基準」として給食費を設定する。
(従来は「消費者物価指数の動向を踏まえる方法」による改定を行っていた)

* 改定幅の設定方法については、特に定められていない。

【学校給食費額の検討】

「学校給食材料費について一定額の過不足が生じた時点」で検討する。

- 価格の検証
 - ・ 「標準献立」を基とする。
 - ・ 検証は、毎年7月頃、前年度1年間の価格動向をベースに行う。
- 改定の検討
 - ・ 比較・検証において一定額以上の差が生じた場合に検討する。
 - ・ 検討を必要とする差額(一定額)は月額100円とする。(1食単価約5.8円)
 - ・ 「学校給食運営検討委員会」において意見を伺う。

3. 平成24年度以降の献立食材料費の動向

【比較の方法】

価格動向を比較するため、24年度の実施献立を標準献立として、その献立の価格を25年度時点の献立単価に置き換えた「平成25年度置換価格」を使用する。
(25年度に実施した学校給食の実施価格との比較ではないことに留意。)

(1) 小学校給食の価格動向

24年度実施価格 41,044.23円 ⇒ 月額3,731.29円 (参考) 25年度実施価格
25年度置換価格 42,805.12円 ⇒ 月額3,891.37円 ⇔ 42,910.11円 ⇒ 月額3,900.92円
+1,760.89円 +160.08円

(2) 中学校・特別支援学校給食の価格動向 (学校給食センター)

24年度実施価格 49,703.22円 ⇒ 月額4,518.47円 (参考) 25年度実施価格
25年度置換価格 53,144.27円 ⇒ 月額4,831.30円 ⇔ 50,716.56円 ⇒ 月額4,610.60円
+3,441.05円 +312.83円

(3) 福岡市消費者物価指数の動向 (参考資料)

4. 公会計化以後の学校給食費収支状況

年度	学校給食費調定額	食材料費支出額	差 額	状 況
平成21年度	2,912,155千円	3,012,153千円	▲ 99,998千円	* 9月～公会計
平成22年度	4,727,575千円	4,802,291千円	▲ 74,716千円	
平成23年度	4,752,499千円	4,682,585千円	69,914千円	
平成24年度	5,276,669千円	5,135,407千円	141,262千円	* 給食費改定
平成25年度	5,243,175千円	5,298,071千円	▲ 54,896千円	台風による一斉中止▲2800万円を含む

5. 過去の改定状況及び他都市との比較

(1) 福岡市学校給食費 月額推移

年度・間隔	小学校	中学校
昭和60年度	2,900円	3,450円
<間 6年>	+300円	+350円
平成3年度	3,200円	3,800円
<間 9年>	+300円	+400円
平成12年度	3,500円	4,200円
<間 12年>	+400円	+400円
平成24年度	3,900円	4,600円

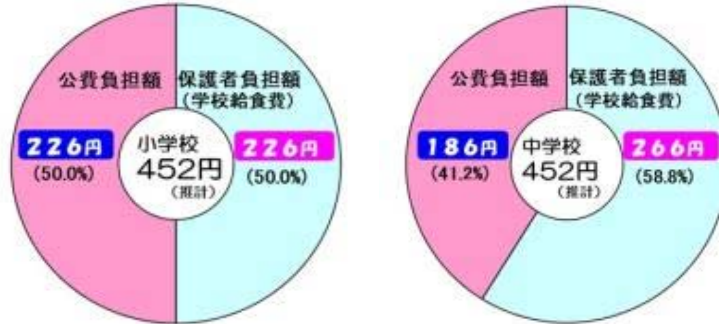
(2) 政令市他都市の学校給食費 * は26年度に改定

	小学校		中学校			小学校		中学校	
	1食額	順位	1食額	順位		1食額	順位	1食額	順位
札幌	242	10	290	8	名古屋	227	17	280	13
仙台	245	6	290	9	京都	240	11	290	9
さいたま	244	8	298	5	大阪	217	20	300	4
千葉	273	2	290	9	堺	230	14	—	—
川崎	230	14	—	—	神戸	233	12	—	—
横浜	232	13	—	—	岡山	255	5	305	3
相模原	245	6	280	13	広島	220	19	265	16
新潟	274	1	336	1	北九州	228	16	289	12
静岡	256	4	297	6	福岡	226	18	266	15
浜松	261	3	314	2	熊本	243	9	295	7

(完全給食のみ。比較の便宜上、1食単価。小学校で学年ごとに異なる自治体は、4年生を設定。順位は高額順)

1. 給食費から見た福岡市学校給食の運営

- 保護者等から徴収している学校給食費は、食材料費相当額のみで、調理にかかる人件費、光熱水費、施設設備整備等は公費負担。



- 給食の1食単価は、月額为学校給食から算定。年間給食費額を基準給食回数(190回)で割ることにより算出。

* 1食あたりの給食費

【小学校】 月額3900円 $\frac{3900円 \times 11月}{190回} = 225.78円$

【中学校】 月額4600円 $\frac{4600円 \times 11月}{190回} = 266.31円$

- 保護者等負担額は、年度末に個人ごとに管理している年間給食回数から個々の年間給食費額を算定し、精算を行う。
→ 実際に給食を用意した回数分のみ請求。

(例) 小学校で年間188回の給食実施であった場合
 ・ ・ ・ 年間負担額は225.78円×188回=42,446円。
 2月までの給食費額は3,900円×10回=39,000円であるため、
 3月の給食費は差額の3,446円。

- 給食費を改定せず、1食単価は変動がなくても、その内訳は毎年度変化する。平成24~26年度の区分別の金額は次の通り。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
【小学校】	牛乳 45.11	牛乳 45.53	牛乳 48.44	基本物資価格 24年度比+7.98円
	パン・米飯 57.23	パン・米飯 60.33	パン・米飯 61.88	
	おかず 123.44	おかず 119.92	おかず 115.46	
	102.34	105.86	110.32	
【中学校】	牛乳 47.96	牛乳 49.24	牛乳 51.50	基本物資価格 24年度比+7.26円
	パン・米飯 69.39	パン・米飯 73.25	パン・米飯 73.11	
	おかず 148.96	おかず 143.82	おかず 141.70	
	117.35	122.49	124.61	

「牛乳」と「パン・米飯」は、あわせて「基本物資」として、福岡県内の他の自治体と同様福岡県学校給食会と契約、調達している。基本物資価格は同会の指定する金額であり、翌年度(27年度)の金額は、実施前年度(26年度)末に通知される。
 基本物資の価格が上昇し、これに伴いおかずにかかる費用が減少している。

2. 福岡市学校給食費額の設定

○ 現行の設定方法に至る経緯

(従前の設定方法)

福岡市消費者物価指数(食料)が概ね10%程度上昇した時点で改定

(従前の方法の問題点)

給食材料費の価格の動きと、福岡市消費者物価指数の動きが連動しない。

【食材料の価格動向】	平成22年度	【消費者物価指数(食料)】
前回改定の平成12年と比較し		平成12年 104.2
基本物資・・・約10円/1食 上昇		平成17年 98.1
おかず材料費・・・約14円/1食 上昇		平成22年 100.0
⇒ 前回改定時と同様の内容の場合		
24円/1食の上昇(月額約400円)		⇒ 指数は下落傾向

基本物資(牛乳、パン、米飯)の上昇分は、おかずで吸収する。

⇒ 1食あたり24円の不足への対応 → 献立…肉を魚に、デザート類回数変更
(平成22年度当時) → 調達方法…個付け・一食ものを箱買い

一方で、給食に対する要請は、むしろ質的な向上が求められている。

- ・ 「食の安全・安心(国産品の使用)」 「地産地消の推進」へのさらなる対応
- ・ おいしく楽しく食べられる給食の充実～給食残滓の減少

食材調達や献立内容の工夫も限界である。

- ・ 大量調理に対応するような統一の規格品を発注する給食物資としての特性があり、家庭用の価格の動きとは異なる。

以上から、給食費設定方法を次のように改め、平成24年度改定から採用した。

○ 現行の給食費設定の考え方

【設定の考え方】

「実際に使用する食材料の価格動向を基準」として給食費を設定する。

【学校給食費額の検討】

「学校給食材料費について一定額の過不足が生じた時点」で検討する。

■ 価格の比較・検証について

- ・ 「標準献立」を基とする。
- ・ 検証は、毎年7月頃、前年度1年間の価格動向をベースに行う。
前回改定時の献立を「標準献立」とし、米飯回数等について検討時の給食実施形態に対応させた「修正モデル献立」を作成し、価格比較を行う。

■ 改定の検討について

- ・ 比較・検証において一定額以上の差が生じた場合に検討する。
- ・ 検討を必要とする差額(一定額)は、月額100円とする。(1食単価約5.8円)
- ・ 「学校給食運営検討委員会」において意見を伺う。

前回改定時は、平成23年度の本委員会において、上記の考え方に基づいて検討の結果、5月に「給食費の値上げをすべき」「値上げ幅は最大400円でもやむを得ない」との意見でまとめ、8月に「給食費について月額400円の値上げを行う必要がある」との結論に至った。

3. 平成24年度以降の献立食材料費の動向

(1) 小学校給食の価格動向

* 小学校1食単価=225.78円

① 24年度を標準献立とした価格比較 (24年度の献立を25年度に実施した場合の価格比較)

月	給食回数	平成24年度実施価格		平成25年度置換価格		
		月額	1食単価	月額	1食単価	上昇率
4月	14	2,978.46	212.74	3,023.95	215.99	1.53%
5月	21	4,696.88	223.66	4,683.62	223.02	-0.28%
6月	21	4,652.45	221.54	4,743.20	225.86	1.95%
7月	13	2,788.36	214.48	2,786.47	214.34	-0.07%
9月	17	3,602.41	211.90	3,825.45	225.02	6.19%
10月	22	4,724.74	214.76	5,029.63	228.61	6.45%
11月	21	4,396.79	209.37	4,677.22	222.72	6.38%
12月	14	3,016.03	215.43	3,289.52	234.96	9.07%
1月	15	3,211.59	214.10	3,409.90	227.32	6.17%
2月	19	4,174.55	219.71	4,385.00	230.78	5.04%
3月	13	2,801.97	215.53	2,951.16	227.01	5.32%
年計	190	41,044.23 (3,731.29円/月)	216.02	42,805.12 (3,891.37円/月)	225.29	4.29%

⇒ 1食単価
9.27円上昇

* 平成24年度の実施献立を標準献立とし、その価格を25年度に置き換えたもの

② 給食献立内容の変化

【平成24年度】 ⇒⇒⇒⇒⇒ 【平成25年度】

★牛肉の使用回数	年間 36回 (月平均3.3回/89.5g)	⇒ ▲1 ⇒	年間 35回 (月平均3.2回/86.4g)
★1食つくだ煮・味付のり	年間 27回 (月平均2.5回)	⇒ ▲7 ⇒	年間 20回 (月平均1.8回)
★ジャム・マーガリン等	年間 14回 (月平均1.3回)	⇒ ▲1 ⇒	年間 13回 (月平均1.2回)
★デザート	年間 33回 (月平均3.0回)	⇒ +2 ⇒	年間 35回 (月平均3.2回)
★果物	年間 12回 (月平均1.1回)	⇒ +1 ⇒	年間 13回 (月平均1.2回)

③ 実施価格比較

月	平成24年度実施価格			平成25年度実施価格			平成26年度実施価格		
	回数	月額	1食単価	回数	月額	1食単価	回数	月額	1食単価
4月	14	2,978.46	212.74	14	3,043.10	217.36	14	3,045.58	217.54
5月	21	4,696.88	223.66	21	4,690.67	223.36	20	4,626.49	231.32
6月	21	4,652.45	221.54	20	4,435.38	221.76	21	5,041.63	240.07
7月	13	2,788.36	214.48	13	2,849.90	219.22	13	2,925.63	225.04
1学期	69	15,116.15	219.07	68	15,019.05	220.86	68	15,639.33	229.99
9月	17	3,602.41	211.90	17	3,767.00	221.58			
10月	22	4,724.74	214.76	22	5,072.39	230.56			
11月	21	4,396.79	209.37	20	4,568.51	228.42			
12月	14	3,016.03	215.43	15	3,360.95	224.06			
2学期	74	15,739.97	212.70	74	16,768.85	226.60			
1月	15	3,211.59	214.10	16	3,652.87	228.30			
2月	19	4,174.55	219.71	19	4,461.65	234.82			
3月	13	2,801.97	215.53	13	3,007.69	231.36			
3学期	47	10,188.11	216.76	48	11,122.21	231.71			
年計	190	41,044.23 (3,731.29円/月)	216.02	190	42,910.11 (3,900.92円/月)	225.84	68	15,639.33 (3,909.83円/月)	229.99

3. 平成24年度以降の献立食材料費の動向

(2) 中学校・特別支援学校給食の価格動向（学校給食センター） * 中学校1食単価=266.31円

① 24年度を標準献立とした価格比較（24年度の献立を25年度に実施した場合の価格比較）

月	給食回数	平成24年度実施価格		平成25年度置換価格		
		月額	1食単価	月額	1食単価	上昇率
4月	15	3,798.29	253.21	4,045.64	269.70	6.51%
5月	21	5,254.96	250.23	5,397.71	257.03	2.72%
6月	21	5,250.91	250.04	5,404.00	257.33	2.92%
7月	13	3,353.79	257.98	3,547.07	272.85	5.76%
9月	18	4,565.74	253.65	4,831.54	268.41	5.82%
10月	24	5,895.77	245.65	6,531.23	272.13	10.78%
11月	21	5,246.54	249.83	5,769.96	274.76	9.98%
12月	12	3,213.79	267.81	3,519.28	293.27	9.51%
1月	18	4,819.48	267.74	5,142.61	285.70	6.70%
2月	18	4,731.08	262.83	5,063.60	281.31	7.03%
3月	12	3,572.87	297.73	3,891.63	324.30	8.92%
年計	193	49,703.22 (4,518.47円/月)	257.52	53,144.27 (4,831.30円/月)	275.35	6.92%

⇒ 1食単価
17.83円上昇

* 平成24年度の実施献立を標準献立とし、その価格を25年度に置き換えたもの

② 給食献立内容の変化

	【平成24年度】	⇒⇒⇒⇒⇒	【平成25年度】
★牛肉の使用回数	年間 32 回 (月平均2.9回/99.5g)	⇒ ▲15 ⇒	年間 17 回 (月平均1.5回/46.4g)
★つくだ煮・ふりかけ等	年間 44 回 (月平均4.0回)	⇒ ▲11 ⇒	年間 33 回 (月平均3.0回)
★ジャム・マーガリン等	年間 31 回 (月平均2.8回)	⇒ ▲10 ⇒	年間 21 回 (月平均1.9回)
★デザート	年間 56 回 (月平均5.1回)	⇒ ▲4 ⇒	年間 52 回 (月平均4.7回)
★果物	年間 16 回 (月平均1.5回)	⇒ ▲3 ⇒	年間 13 回 (月平均1.2回)

③ 実施価格比較

月	平成24年度実施価格			平成25年度実施価格			平成26年度実施価格		
	回数	月額	1食単価	回数	月額	1食単価	回数	月額	1食単価
4月	15	3,798.29	253.21	15	3,982.35	265.49	15	3,868.95	257.93
5月	21	5,254.96	250.23	21	5,672.94	270.14	21	5,268.41	250.87
6月	21	5,250.91	250.04	21	5,852.28	278.68	21	5,428.36	258.49
7月	13	3,353.79	257.98	12	3,278.04	273.17	12	2,970.80	247.56
1学期	70	17,657.95	252.25	69	18,785.61	272.25	69	17,536.52	254.15
9月	18	4,565.74	253.65	18	4,735.08	263.06			
10月	24	5,895.77	245.65	24	6,308.88	262.87			
11月	21	5,246.54	249.83	18	4,645.08	258.06			
12月	12	3,213.79	267.81	15	4,034.25	268.95			
2学期	75	18,921.84	252.29	75	19,723.29	262.97			
1月	18	4,819.48	267.74	18	4,694.94	260.83			
2月	18	4,731.08	262.83	18	4,529.88	251.66			
3月	12	3,572.87	297.73	12	2,982.84	248.57			
3学期	48	13,123.43	273.40	48	12,207.66	254.32			
年計	193	49,703.22 (4,518.47円/月)	257.52	192	50,716.56 (4,610.60円/月)	264.14	69	17,536.52 (4,384.13円/月)	254.15

3. 平成24年度以降の献立食材料費の動向

(3) 福岡市消費者物価指数の動向 (参考資料)

旧ルールでは、給食費改定の判断基準としていた福岡市消費者物価指数だが、現在の給食費改定のルールでは、判断材料とはされていない。

しかしながら、物価動向の参考となるため、平成22年以降の動向につき、平成25年までの各年の値と、平成26年は4月までの各月の数値を挙げる。

消費者物価指数では、消費税を含めた価格で指数が作成されている。

福岡市消費者物価指数

(平成22年=100)

区 分	平成22年	23年	24年	25年	平成26年							
					1月		2月		3月		4月	
					指数	前年比	指数	前年比	指数	前年比	指数	前年比
総 合	100.0	99.8	99.6	99.6	99.8	0.4	99.8	0.7	99.9	0.8	101.8	2.6
食 料	100.0	99.6	99.4	98.8	99.9	0.2	99.7	1.6	99.1	2.1	101.8	3.9
穀 類	100.0	99.4	103.4	102.7	101.6	▲0.8	101.1	▲2.5	101.3	▲1.1	104.7	0.3
魚 介 類	100.0	100.4	96.7	95.8	94.6	▲4.1	98.2	4.9	97.0	6.6	98.5	6.9
(うち)生鮮魚介類	100.0	99.7	95.0	94.5	92.4	▲5.9	97.6	8.2	96.9	9.1	97.7	9.4
肉 類	100.0	99.7	96.8	95.4	94.0	▲1.9	94.3	▲1.1	95.3	▲0.3	97.7	2.3
乳 卵 類	100.0	101.4	99.9	102.7	104.8	3.2	106.3	6.2	106.8	5.8	110.2	11.5
野 菜 ・ 海 藻	100.0	98.2	95.8	92.6	97.9	▲0.5	93.3	4.9	92.0	9.1	92.8	6.5
(うち)生鮮野菜	100.0	96.8	93.7	89.7	97.8	▲0.1	90.7	7.6	88.6	14.4	88.0	7.2
果 物	100.0	97.6	96.6	94.6	104.2	▲0.8	105.9	8.1	99.8	2.2	93.8	0.7
(うち)生鮮果物	100.0	97.1	95.4	92.7	102.8	▲1.9	104.5	7.4	98.1	1.2	91.5	1.2
油 脂 ・ 調 味 料	100.0	98.9	98.5	98.0	98.5	1.3	97.4	▲0.1	98.7	2.9	101.9	4.6

(総務省統計局)

*「前年比」は前年同月との比較

4. 公会計化以後の学校給食費収支状況

○ 学校給食費公会計とは

福岡市では平成21年9月以降、学校給食費については市の歳入・歳出として取り扱う、「公会計」と呼ばれる制度を採用しています。

公会計制度を導入する前は、学校長が給食費を管理する「学校長会計制度」でした。平成19年度に、学校給食費の未納対策として福岡市が法的措置による回収を検討した際、「学校給食を実施している市が債権者であり、給食費の収納管理を行う学校長は、滞納世帯を訴える権利義務の主体にはなれない。」という問題が発生しました。また、各校の滞納の状況により、食材料費の業者への支払いが滞るなどの状況も発生したため、「学校給食実施者である市の責任として公会計での運営が必要である」と判断。学校給食費条例及び同施行規則の制定と、学校給食費を一括して教育委員会で管理するシステムの開発を行い、平成21年9月から学校給食費の公会計処理を開始。

○ 公会計で実施する場合の効果

学校給食事務の透明性の向上・・・条例・規則の制定。給食費について市予算に計上。
保護者負担の公平性の確保・・・システム化により一元管理し、滞納対策を強化。
学校事務負担の軽減・・・教職員が子どもと向き合う時間を確保。

○ 公会計実施以降の収支状況

- ・ 学校給食費調定額・・・保護者等に対し、市が給食費として請求した額。
(発生した給食費)
- ・ 食材料費支出額・・・市が給食食材料の調達を委託している公益財団法人学校給食公社に支払った額。

年度	学校給食費調定額	食材料費支出額	差 額	状 況
平成21年度	2,912,155千円	3,012,153千円	▲ 99,998千円	* 9月～公会計
平成22年度	4,727,575千円	4,802,291千円	▲ 74,716千円	
平成23年度	4,752,499千円	4,682,585千円	69,914千円	
平成24年度	5,276,669千円	5,135,407千円	141,262千円	* 給食費改定
平成25年度	5,243,175千円	5,298,071千円	▲ 54,896千円	※下記注

なお、平成25年度には、台風来襲による全校中止(10月8日)があり、食材料費として支出しものの、給食費としては請求しない額・約2800万円が含まれている。

学校給食費は、食材料費相当額として保護者が負担する金額として設定した額であり、実際に使用した食材料費と、厳密に一致することはない。ただし差額が発生した場合は、収入超過(黒字)・収入不足(赤字)それぞれについて次のように考えることができる。

(収入超過の場合) 学校給食の運営で、福岡市が費用負担するとされている「調理にかかる人件費、光熱水費、施設設備整備等」の一部を、保護者が負担している状態。

(収入不足の場合) 食材料費の一部を市の一般会計で補てんしている。学校給食と関係のない市民も、税金で負担している状態。

5. 過去の改定状況及び他都市との比較

(1) 福岡市学校給食費 月額推移

年度・間隔	小学校	中学校
昭和56年度	2,700円	3,200円
<間 4年>	+200円	+250円
昭和60年度	2,900円	3,450円
<間 6年>	+300円	+350円
平成3年度	3,200円	3,800円
<間 9年>	+300円	+400円
平成12年度	3,500円	4,200円
<間 12年>	+400円	+400円
平成24年度	3,900円	4,600円

*平成元年, 消費税3%導入

*平成9年, 消費税5%改定

(2) 政令市他都市の学校給食費

都市名の**太字**は平成26年度改定市

都市名	小学校			中学校			改定情報
	学年等	1食単価	月額	学年等	1食単価	月額	
札幌市	1・2年 3・4年 5・6年	237.00円 241.51円 245.09円	3,900円	全	290.45円	4,600円	26年度改定
仙台市	委託炊飯 自校炊飯	245円 239円		委託炊飯 自校炊飯	290円 285円		(前回改定) 平成25年
さいたま市	全	244円		4,100円	全	298円	4,800円
千葉市	1~3年 4~6年	255円 273円		全	290円		26年度改定
川崎市	低学年 中学年 高学年	220円 230円 240円	3,650円 3,850円 4,050円	ミルクのみ	46.84円	780円	(前回改定) 小)平成21年 中)平成25年
横浜市 (公会計)	全	231.58円	4,000円	(非実施)			(前回改定) 平成21年
相模原市	全	245円	4,000円	通常 デリバリー	280円 300円		(前回改定) 平成21年
新潟市	参考額	273.75円		参考額	335.92円		26年度改定
静岡市	全	256円		全	297円		26年度改定
浜松市	(一例)	261円		(一例)	314円		26年度改定
名古屋市	全	227.17円	3,800円	全	280円 (牛乳代別)		(前回改定) 平成21年
京都市	全	240.10円	4,300円	全	290円 (弁当/給食選択可)		(前回改定) 平成21年
大阪市 (公会計)	低学年 中学年 高学年	214円 217円 220円		デリバリー	300円 (平成25年9月開始)		(前回改定) 平成25年
堺市	低学年 中学年 高学年	225円 230円 235円	3,825円 3,910円 3,995円	(非実施)			26年度改定
神戸市	全	233円	3,900円	(非実施)			(前回改定) 平成19年
岡山市	基準額 (基準額に学校ごとに燃料費等を加算)	255円		基準額	305円		26年度改定
広島市	全	220円		全	265円		(前回改定) 平成20年
北九州市	全	228円	3,900円	全	289円	4,900円	26年度改定
熊本市	全	243円		全	295円		26年度改定